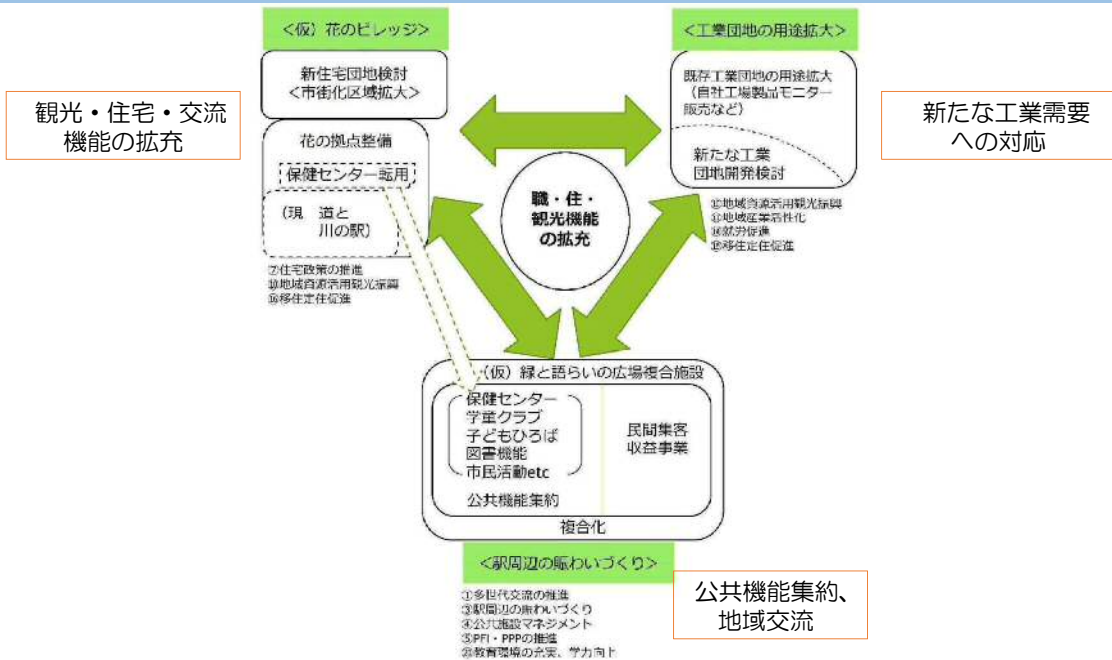


## まちづくり拠点整備事業の概要

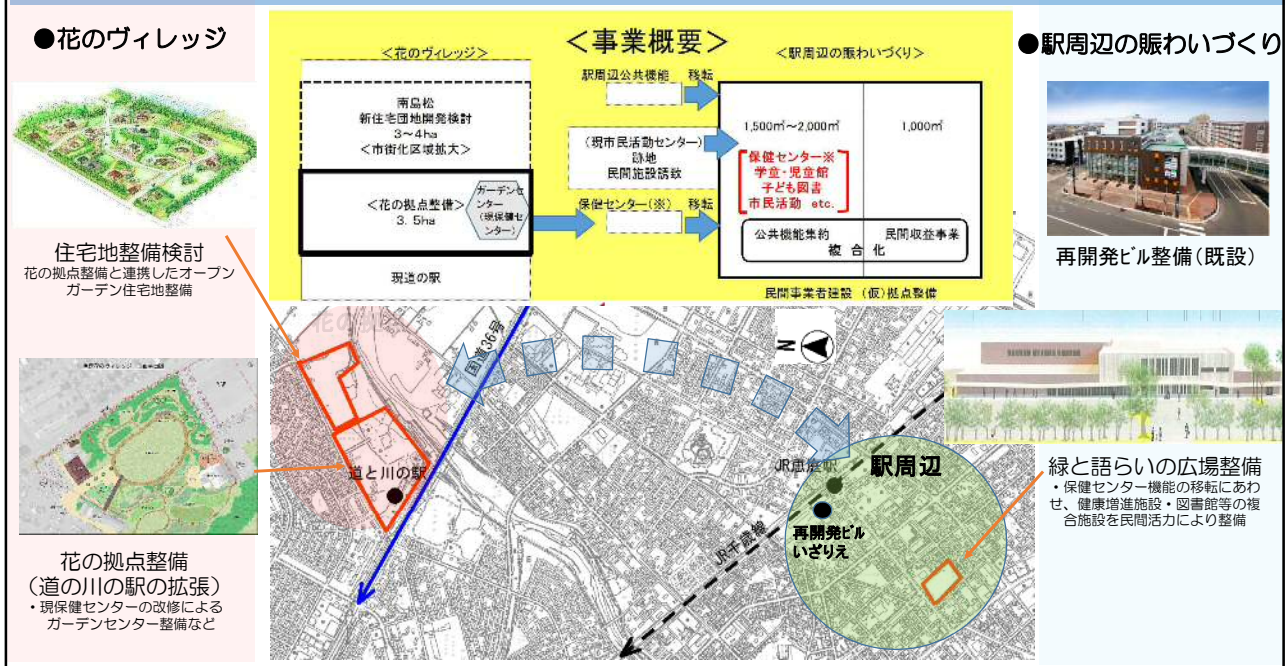
### 目的

都市計画マスタープランの推進と総合戦略、人口ビジョンに基づいた恵庭市の特性を生かした施策として、民間事業者との連携を念頭に新たな住宅系や工業系土地利用の推進、JR駅周辺への公共施設複合化による機能集約などを進め、さらにこれらを観光施策や公共施設マネジメントとの複合的一体的施策として、少子高齢化に対応した、歩いて暮らせる住みやすいまちづくりを目指す。

## まちづくり拠点整備事業の概要



## まちづくり拠点整備事業の概要



## 花の拠点整備の概要

### 1. 目的

第2期恵庭市観光振興計画に基づき、気軽に花と触れ合い、観光客・レクリエーション客が時間を消費できる魅力のあるエリアをつくり、近い将来、全国的に「花のまち恵庭」の知名度が浸透していく新しい「恵庭の観光拠点」を計画する。

また、市民がまちの魅力を知り、楽しみ(愛し)、育て、情報発信をしていくための環境整備を行い、観光振興計画の基本理念である「観交まちづくり」の拠点となることを目指す。

### 2. 「花の拠点」計画

恵庭の花観光を推進するにあたり、道と川の駅隣接地と現保健センター敷地をあわせ約6.1haに、「花のまち恵庭」の観光拠点を整備し、平成32年度の供用開始を目指す。

#### 「花のまち恵庭」をイメージする観光拠点をつくる

- ◇ 「花の拠点」を道と川の駅空間と連動して、ふらり観光の拠点とする。
- ◇ 観光施設や商業施設との連携を強化し、来訪者の市内各施設への誘導拠点とする。
- ◇ 恵庭の花文化を支える拠点機能を整備し、花文化育成と発信拠点とする。
- ◇ 「恵み野の個人庭園」とも連動した、花の観光の中核拠点とする。
- ◇ 隣接する「漁川」の河川空間を、来訪者の自然との触れ合い拠点とする。

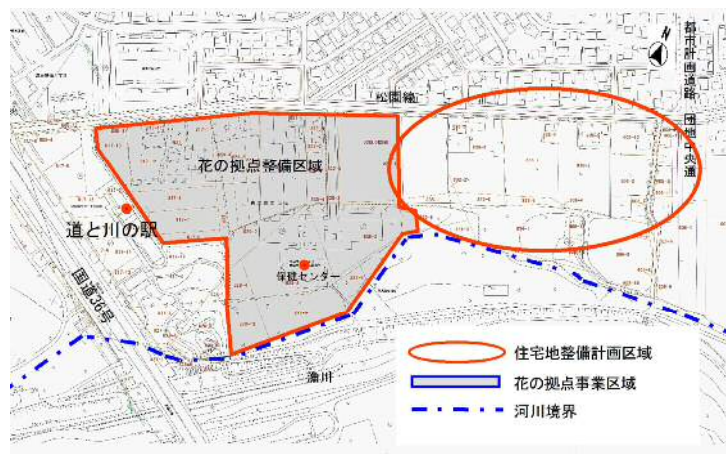
## 花の拠点整備の概要



## 住宅地整備の概要

花の拠点と連携した住宅地整備による花のまちのブランドイメージの拡大  
移住・定住促進

- 事業者 : 民間事業者
- 工事着手時期 : 平成30年頃
- 開発規模 : 約3ha
- 想定宅地数 : 50~60宅地程度
- 想定宅地規模 : 戸当300㎡以上を想定
- 開発手法 : 開発行為





## 緑と語らいの広場整備の概要

駅周辺における公共施設の集約と民間施設誘致による賑わいの創出に向け、  
公共的機能と民間機能を集約した複合施設の整備

### 【施設規模】

【構造】 鉄骨造 地上2階  
【延床面積】 約3,800㎡  
【駐車場】 約120台

### 【導入機能】

【民間部分】 約1,400㎡：健康増進機能（フィットネスクラブ）  
生活利便機能（コンビニエンスストア：イートイン付）  
【公共部分】 約2,400㎡：市民活動センター、保健センター、図書分館、  
学童クラブ、児童館、子育て支援、憩の家、  
夜間診療所

### 【土地の貸付】

【定期借地権期間】 30年

### 【オープン予定時期】

平成30年（2018年）4月予定

## 緑と語らいの広場整備の概要



【イメージ図】